

くらしに、
いつも
*NEW*を。

多摩市定例記者会見

1月31日

民生委員の欠員地区で新たな地域の見守り活動を実施します！

- ①多摩市と大妻女子大学が連携し、大学生による高齢者の見守り・訪問活動を実施します
- ②民生委員の欠員を地域の力でカバーし、福祉の増進が図れる体制の構築を目指します

健康福祉部福祉総務課

民生委員の欠員地区で新たな地域の見守り活動を実施します！

👉 ポイント

- ①多摩市と大妻女子大学が連携し、大学生による高齢者の見守り・訪問活動を実施します
- ②民生委員の欠員を地域の力でカバーし、福祉の増進が図れる体制の構築を目指します

1 事業概要

- (1) 事業件名
多摩市民生・児童委員 友愛フレンズ事業
- (2) 実施期間（今年度は下記期間で試行実施）
令和6年12月～令和7年3月
- (3) 実施体制
 - ・多摩市健康福祉部福祉総務課
 - ・大妻女子大学人間関係学部人間福祉学科
飛田和樹専任講師
 - ・人間福祉学科4年次学生（飛田ゼミ生6名）
 - ・多摩市民生委員協議会代表会長・第3地区会長
- (4) 対象地区・世帯
永山1丁目、2丁目他 計9世帯

2 実施内容

- ① 対象学生を「多摩市民生委員友愛フレンズ」として登録し、月1回程度の見守り活動を実施。
- ② 見守り活動の対象者は民生委員欠員地区の75歳以上の高齢者のみ単身世帯とし、対象者には事前に市から訪問活動の可否を確認し同意を得る。
- ③ 見守り活動は、学生3人1組での対応を原則とし、担当教員も同日にフォローを行う。リスト化された対象世帯の他、気にかかる家屋・世帯・人があれば、必要に応じて情報収集する。
- ④ 見守り活動で得た情報は、ゼミ担当教員を通じて市事務局へ報告し、同内容を市事務局から第3地区会長及び代表会長へ共有する。内容によっては関係機関へ情報提供を行う。

問い合わせ

健康福祉部福祉総務課 電話：042(338)6889

公園の健康遊具の使い方を紹介するリーフレットや動画を作成しました！

- ①公園の健康遊具を利用して気軽に運動！運動に関心な人にも、自分と重ねて意識してもらえるリーフレット。
- ②リーフレットで紹介しきれない健康遊具を含め、すべての遊具の使い方を動画で紹介。

企画政策部企画課

公園の健康遊具の使い方を紹介するリーフレットや動画を作成しました！

ポイント

- ①公園の健康遊具を利用して気軽に運動！運動に関心な人にも、自分と重ねて意識してもらえるリーフレット。
- ②リーフレットで紹介しきれない健康遊具を含め、すべての遊具の使い方を動画で紹介。

1 リーフレットの概要

ウォーキングなどの有酸素運動と筋力トレーニングの両方を実施することによる、さらなる健康増進を目指し、市内の公園にある健康遊具の使い方を紹介するリーフレットを作成しました。

現在、有酸素運動としては、幅広い世代をターゲットとして、ウォーキングマップを作成しているため、今回はストレッチや筋力トレーニングに着目した内容としています。

お仕事の特徴別やお悩み部位別、加齢に伴う衰えなど、複数のアプローチにより自分と重ねて意識してもらえるリーフレットになるよう心掛けて作成しました。

(1)配架場所等

市内の健幸Spot等へ配架するとともに市公式ホームページで公開します。

2 動画の概要

紙面の都合により、リーフレットで紹介しきれなかった健康遊具含め、すべての健康遊具の使い方を市公式Youtubeにて動画で紹介します。

問い合わせ

企画政策部企画課

電話：042(338)6916

添付資料 リーフレット「気づいたら健康！公園でラクラク体メンテナンス」

健幸まちづくりシンポジウム 認知機能とお金の見守り ～金融と福祉の連携の視点から～ を開催します

- ①認知機能が低下すると、特殊詐欺被害など日常生活におけるお金にまつわるトラブルに巻き込まれることがあります。
- ②「認知機能とお金の見守り」をテーマとして、2025年3月8日（土）にシンポジウムを開催します。

企画政策部企画課

健幸まちづくりシンポジウム 認知機能とお金の見守り ～金融と福祉の連携の視点から～ を開催します

ポイント

- ①認知機能が低下すると、特殊詐欺被害など日常生活におけるお金にまつわるトラブルに巻き込まれることがあります。
- ②「認知機能とお金の見守り」をテーマとして、2025年3月8日（土）にシンポジウムを開催します。

1 認知機能とお金の見守りについて

認知機能が低下すると、特殊詐欺被害など日常生活におけるお金にまつわるトラブルに巻き込まれることがあります。

ご自身 やご家族の金融資産を守るためには、どのような点に気を付けて日常生活を過ごせばよいのか、事前にどのような準備をしておけばよいのか。

また、お金など日常生活の困りごとをきっかけに認知機能の低下などに気づくこともあります。福祉の観点も踏まえて、行政・民間 がどのように連携していくべきかを、参加者とともに考えていきます。

2 シンポジウム

「認知機能とお金の見守り」をテーマとしたシンポジウムを実施します。

日付：令和7年3月8日（土）

時間：10:00～11:30

場所：ベルブホール

内容：基調講演、パネルディスカッション

定員：150名

申込：Web・電話・FAX等

講師：駒村 康平氏(慶應義塾大学経済学部教授

・経済研究所ファイナンシャル・ジェントロジー研究センター長)

問い合わせ

企画政策部企画課

電話：042(338)6916

添付資料 認知症シンポジウム チラシ

「まちづかい社会実験」

多摩センターパルテノン大通りのど真ん中でプロジェクトマップピング！

- ①ナイトタイムの賑わい創出に向けた「まちづかい社会実験」でプロジェクトマップピングを実施
- ②若者の誘客に向け、パルテノン大通り十字路に非日常空間を作り出します

市民経済部経済観光課

「まちづかい社会実験」 多摩センターパルテノン大通りのど真ん中でプロジェクションマッピング！

ポイント

- ① ナイトタイムの賑わい創出に向けた「まちづかい社会実験」でプロジェクションマッピングを実施
- ② 若者の誘客に向け、パルテノン大通り十字路に非日常空間を作り出します

1 概要

まちづくり推進に関する包括連携協定を締結しているUR都市機構、多摩センターに立地している新都市センター開発(株)から「プロジェクションマッピング」の提案あり、市ではナイトタイムなどの賑わいづくりに「まちづかい社会実験」として取り組んでいることから協力して実施するものです。

2 手法・ねらい・効果

平日やイベントの無い週末にプロジェクションマッピングで非日常感を演出し、ナイトタイムの賑わい創出による活性化につなげるための社会実験です。日常利用やレジャー目的で来街する子育て世帯や若者へ、ナイトタイムのまちの魅力や、わくわく感の体験をきっかけとした利用者層や利用目的などの変化を検証します。

3 コンテンツ

多摩ニュータウン開発以前からの自然豊かな多摩地域を想起させるような「自然」と生命の息吹をテーマとし、多摩市と友好関係を築いているアイスランドにちなんで、アイスランドの世界観を織り交ぜ、表現しました。「アイスランドのかいぶつ絵本シリーズ」のキャラクターも登場し、お子様にも楽しんでもらえるような作品となっています。



まちづくりに関する包括協
定について（市公式）



まちづかい社会実験
わくわくプロジェクト（市公式）

問い合わせ

市民経済部経済観光課

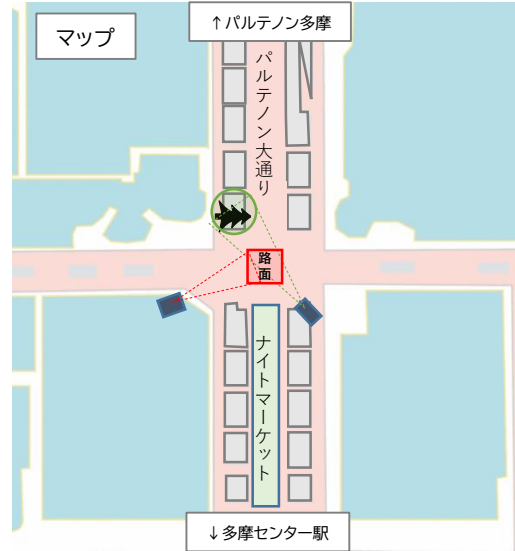
電話：042(338)6830

- プロジェクションマッピングでは、市にゆかりにあるアイスランドコンテンツともコラボし、子育て世帯へ訴求
- 合わせて、ナイトマーケットを実施しナイトタイムの新たな賑わい創出による活性化を検証



プロジェクションマッピング（イメージ）

日付：2月6日(木)～2月16日(日)
時間：17時30分上映開始～20時30分最終上映開始
※1日10回開催(20分間隔)
※1回上映時間：約6分



ナイトマーケット（イメージ）

日付：2月8日(土)・9日(日)・15日(土)・16日(日)
時間：10時00分から20時00分(予定)

アイスランドとのコラボ

市と友好協力関係にあるアイスランドとは、これまでも子どもや子育て世代に親しみやすい「アイスランドのかいぶつ絵本シリーズ」をコンテンツとしたイベントを実施してきました。今回は、「おおきいかいぶつ」と「ちいさいかいぶつ」のシルエットのほか、同国の火山、オーロラをイメージした演出もあります。



画像提供：「かいぶつ絵本」（左）、「顔出しパネル」（右）
出典：市公式「丘のまち」<https://tamashi-oka.jp/story/yugishobou> ほか

市公式
「アイスランド特設ページ」



多摩川流域で初受賞！
「聖蹟桜ヶ丘かわまちづくり」が令和6年度『かわまち大賞』を受賞！

①多摩川流域でかわまち大賞を初受賞

②国土交通大臣より表彰

企画政策部行政管理課

多摩川流域で初受賞！
「聖蹟桜ヶ丘かわまちづくり」が令和6年度『かわまち大賞』を受賞！
～2月6日に国土交通大臣より表彰予定～

👆ポイント
①多摩川流域でかわまち大賞を初受賞 ②国土交通大臣より表彰

1 概要

- (1) 取組み内容
聖蹟桜ヶ丘かわまちづくり協議会、一般社団法人聖蹟桜ヶ丘エリアマネジメント、多摩市を中心に推進している「聖蹟桜ヶ丘かわまちづくり」の取組みが、令和6年度『かわまち大賞』を受賞しました。
『かわまち大賞』とは、河川空間の活用において他の模範となる先進的な取組を国土交通大臣が表彰する制度です。東京都内では2例目、多摩地域及び多摩川流域では初の受賞となります。
- (2) 河川名
多摩川水系 多摩川
- (3) 所在地
多摩市関戸1-20-1（芝生広場）
多摩市関戸1-6-1（キッチンカー停車場）



2 国土交通大臣による表彰

- (1) 日時
令和7年2月6日（木）16:30～17:00頃
- (2) 場所
国土交通省 国土交通大臣室（予定）
（東京都千代田区霞ヶ関2-1-3
中央合同庁舎3号館）
- (3) 取材について
 - ・2月4日12時までに事前登録先に
(hqt-kawayorozu@gxb.mlit.go.jp)
 - ①件名：【撮影・取材依頼】令和6年度かわまち大賞表彰式 ②本文：社名・人数・参加される全ての方の氏名（ふりがな）及び連絡先（電話＆E-mail）を送付してください。
 - ・詳しい内容は、国土交通省プレスリリースをご確認ください。

3 聖蹟桜ヶ丘かわまちづくりについて

川を起点に賑わい広がる 持続可能なかわまちづくり
～「川のある豊かな日常」を実感できるまちを目指して～

- ・聖蹟桜ヶ丘駅北地区の低未利用地にせいせきカワマチ（多摩川河川敷芝生広場・キッチンカー停車場）を整備。

国のハード整備、隣接エリアで民間デベロッパーが先行実施する土地区画整理事業と歩調を合わせ、一体感のあるまちづくりを実践。

河川敷だけでなく、川を起点にまち全体に賑わいを創出している。

- ・協議会の構成団体から、エリアマネジメント団体を組成。
公民連携により持続可能な管理運営体制の構築に取り組んでいる。



▲多摩川でSUP

4 第一回聖蹟桜ヶ丘エリアマネジメント カワマチシンポジウムを開催

(1) 概要

令和6年度『かわまち大賞』を受賞した「聖蹟桜ヶ丘かわまちづくり」を起点とする新しいまちづくりについて、市民の皆様と共に考えるシンポジウムを以下のとおり開催いたします。

(2) 日時

令和7年2月15日（土） 14時から15時50分（受付開始：13時30分）

(3) 場所

多摩市立関戸公民館 ヴィータホール

(4) 詳しい内容

二次元コードからご確認ください。



▲多摩市公式HP



▲【イベント】オープンデイ

問い合わせ

企画政策部行政管理課
電話：042(338)6948

震災時の司令塔機能を強化！

- ①市役所幹部職員を対象とした震災図上訓練を実施・公開します。
- ②市役所幹部職員向けの訓練は、コロナ禍以降、6年ぶりの実施です。

総務部防災安全課

震災時の司令塔機能を強化！

ポイント

- ①市役所幹部職員を対象とした震災図上訓練を実施・公開します。
- ②市役所幹部職員向けの訓練は、コロナ禍以降、6年ぶりの実施です。

1 訓練の概要

震災時の司令塔である、災害対策本部の対応能力強化を目的として、震災図上訓練を実施します。

(1)訓練想定

多摩市内で震度5強の揺れを観測。発生から2時間程度の局面について訓練を実施します。

(2)訓練方法

ブラインド型図上訓練とし、実践的な対処能力をトレーニングします。また、訓練会場間の移動等、一部実動を取り入れることで、実災害時の行動をイメージしやすくします。

2 訓練の詳細

- ・実施日時 2月5日(水)8:45～9:50
- ・訓練会場 市役所3階 301・302会議室
市役所2階 防災対策室
- ・参加者
(プレーヤー) 市長、副市長、教育長、各部長等
(コントローラー) 庶務担当課長等 計32名
- ・その他
当日の取材を希望される方は、2月4日(火)12:00までに、防災安全課までご連絡ください。

添付資料 令和6年度多摩市震災図上訓練の概要

問い合わせ

総務部防災安全課 電話：042(338)6802